

学校教育目標：自ら学び、仲間と共に伸びる人間性豊かな児童の育成

東 校長便り

ひがしの合言葉

「ひ」：人や生き物、持ち物を大切に

「が」：がんばり（一步一步目標に向かって）

「し」：しあわせになる

あいさつ運動～たくさんの「おはようございます」～

9月9日(月)～13日(金)、あいさつ運動をしました。4年生以上の縦割り班が交代であいさつ運動を行いました。朝の登校時間、校門の前では「おはようございます！」という元気なあいさつの声が響き渡り、さわやかな一日の始まりを感じることができました。多くの児童がしっかりと目を合わせて、丁寧にお辞儀をしながらあいさつをしている様子に、とても感心しました。

あいさつは、コミュニケーションの基本であり、人と人とのつながりを深める大切な習慣です。朝の一言が、友だちや先生、そして自分自身の気持ちを明るくする力を持っています。今回のあいさつ運動を通して、多くの児童がその意義を感じ、実践できていたように思います。これからも、あいさつがあふれる元気な学校を目指していきたいと思います。日々の生活の中で、自ら進んであいさつをすることを続け、学校全体で笑顔満ちた環境を作っていきましょう。引き続き、ご家庭でもお声かけいただけると幸いです。



福祉について学びました～3年生～

先週、市の福祉事務所の方にお越しいただき、3年生が福祉について学習しました。福祉とは何か、どのような支援が社会で行われているのか、そして地域の中でどのように人々が支え合っているのかを学びました。授業では、身近な場面での助け合いや支援の大切さについて具体的な事例を交えて説明していただき、子どもたちは真剣な表情で話を聞いていました。

普段の生活ではあまり意識することのない「福祉」という言葉ですが、今回の学習を通して、子どもたちは人と人が支え合う大切さや、思いやりの心を改めて感じ取ってくれたようです。また、誰かが困っている時にどうすれば力になれるのか、自分たちにできることについても考える機会となりました。



これからも、学校生活の中で互いに助け合い、思いやりを持って行動できるよう、日々の生活を大切にしていきたいと思います。

----- 切り取り線 -----

※ご意見・ご感想をお願いします。 () 年 () 組 保護者氏名 ()